

進路選択ガイドブック

# Challenge Guide book

働きながら、  
学べるっていいね。



福岡県職業能力開発協会



福岡県知事  
服部 誠太郎

## ごあいさつ

近年、社会経済活動が活発化し、雇用情勢が改善傾向にある一方で、国際情勢や円安の影響等により、エネルギー・原材料価格や物価の高騰が続いており、私たちの生活や産業経済は、依然として厳しい状況にあります。

少子化の進行、人口減少を背景にした人手不足への対応は、先送りできない社会課題であり、本県の経済を持続的に成長させていくためには、全ての人が活躍できる環境の整備を進め、産業を支える技術人材を育成するとともに、一人ひとりの労働生産性を高めていく必要があります。

県では、職業能力開発促進法に基づき、企業や団体等が行う、専門的な知識や高度な技能・技術を学ぶことができる訓練を「認定職業訓練」として認定し、支援しています。

認定職業訓練では、建築板金や配管、築炉、畳製作などの建設関係をはじめ、情報処理や美容など、多岐にわたる職種の訓練が実施されており、在職中の方が働きながらじっくりと学べる1年以上の訓練から、求職中の方が短期間に集中して学べる数日間の訓練まで、それぞれの働き方や生活に応じた訓練を受講することができます。認定職業訓練の受講が、皆さんの職業選択の可能性を広げる一助となれば幸いです。

皆さんが、ものづくりのやりがいや楽しさを学び、日本経済を支える担い手として活躍され、また、次の世代へ優れた技能・技術のバトンをつないでいくプロフェッショナルとなられることを期待しています。

### 訓練生の 特典

1. 認定職業能力開発校を設置する事業所に就職すると給与をもらいながら、職業に必要な専門的知識と技能が学べます。
2. 技能検定などの、資格の早期取得が可能です。

### 技能検定ってなんだろう？

技能検定とは、働く人たちの技能を一定の基準によって検定し、これを公証する国家検定制度です。合格者にはそれぞれ特級、単一等級、一級、二級、三級技能士という称号が与えられます。技能検定試験は、現在132職種について行われており、この試験に合格することは、その職業のプロ（技能士）として国から証明をもらうことになります。つまり「プロのライセンス」とも言えるでしょう。

なお、技能検定制度について詳しくお知りになりたい方は、福岡県職業能力開発協会（TEL 092-671-1238）へお尋ねください。

### 修了すると、どんな特典があるの？

学校を卒業することを、認定職業能力開発校では“修了”といいます。修了時に行われる技能照査（卒業試験のようなもの）に合格すると“技能士補”の称号が与えられ、“技能士のタマゴ”と認められます。この資格をもらって通常より早く技能検定の2級にチャレンジできますし、またその際、学科試験が免除されるという特典があります。

### 募集要項

#### 応募資格

- ・応募資格は**中学又は高校卒業以上**で原則として年齢、性別を問いません。
- ・入校を希望する人は、その認定職業能力開発校を設置する事業所に就職することが必要です。

#### 募集期間

- ・募集期間は、おおむね**7月**から翌年**3月**までの間です。

#### 入校手続き

- ・就職が決定した人は、その事業所を通じ入校手続きすることになります。

# 働きながら 認定職業能力開発校で学ぶことは、 確かな技術を身につける早道です。



Pick Up My Story

働きながら学べるってどういう事なんだろう。  
実際何からはじめたらいいんだろう。  
誰でも、一歩ふみだすのには勇気や覚悟が必要。  
そこで、各職種の4人の先輩にインタビュー。

詳しい内容は、各校へお気軽にお尋ねください。





普通課程  
短期課程

## 福岡板金高等職業訓練校

〒812-0038 福岡市博多区祇園町4-6 平田ビル5F  
tel.092-291-3706

URL <http://fukuokakenban.jp/school.html>

古来の伝統的飾り工芸の制作から神社仏閣の銅板屋根葺、雨樋、庇、長尺金属板による大型屋根の施工に至るまで、建築板金は幅広く活躍の場が広がっています。福岡板金高等職業訓練校は、建築板金の技術と技能向上を目指し優れた技能者の養成機関として、昭和33年福岡県知事の認定を受け設立された認定職業訓練校です。



### ■本校の特色

訓練生は、各事業所で働きながら2年間（週1～2回）訓練に励み技術を習得します。専門的知識を身に付けることができ技能士資格への最短コースの道が開かれます。所定の訓練を修了した者は、訓練を受けなかった一般従業員の技能を大きく上回り、特に応用力、改善能力、近代化設備への対応性等について優れた技能者となります。統計資料によると、訓練修了者の技能測定結果は、訓練2年の者と訓練を受けない一般工7年経験者がほぼ同格であると結論されています。当訓練校では短期間でさらに建築板金の技能検定1級を習得するためのコースがあり、知識と優れた技能（加工及び施工）の習得効果が期待できます。



### ■主な会員企業

#### (株)松永板金

〒814-0032 福岡市早良区小田部5丁目12-15  
tel.092-821-6725

#### 角田工作所

〒830-1202 三井郡大刀洗町大字菅野字浦田471-3  
tel.0942-77-5868

#### (有)野口鋳金店

〒811-1356 福岡市南区花畑2丁目41-8  
tel.092-565-1611

#### (有)田中板金工業

〒811-1323 福岡市南区弥永1丁目29-12  
tel.092-585-3223

#### (有)高島板金

〒811-1103 福岡市早良区四箇6丁目27-27  
tel.092-812-4512

#### (有)緒方板金

〒839-0862 久留米市野中町728  
tel.0942-32-2096

#### 権丈板金工業所

〒811-2207 糟屋郡志免町南里7丁目1-16  
tel.092-936-4317

#### 建築板金サポート

〒805-0069 北九州市八幡東区前田3-8-26  
tel.093-671-5907



建築  
板金

株式会社 寺田板金店

寺田

匡和  
さん

てらだ

まさかず

### プロフィール

福岡県糟屋郡で生まれ育ち、志免中央小、志免中学校を卒業後、筑陽学園に進学し、その後東京都の玉川大学で英語を学び卒業しました。その後、寺田板金店で働くことになり今に至ります。



### 入社したきっかけ

自分が生まれる前から父や祖父、そしてその先代たちが継いできたものを自分も継ぎたいと思ったため。また、生まれた時からずっと板金屋として働く父や祖父の姿を見ていたので幼い頃から自然と板金屋になるのだろうなと感じていたため。

## 全て自分次第

自分が変われば、世界は変わる。  
やり直したいという気持ちをあきらめずに持ち続けることが大切だと思っています。

### 入学前の気持ち

2年制で、毎日開校されるわけではないため、少ない日数の中で、多くのことを学ばなければならないという気持ちと、同級生や先輩たちと繋がりを持てるチャンスだとワクワクしていました。

### 入学後の気持ち

指導員の先生や、事務局のサポートもあり、毎週楽しく授業や、実技に取り組んでいます。  
また、先輩や同級生などとコミュニケーションを取りながら知識と技術を向上できている実感があります。

### 私の仕事

自分が所属している会社はいわゆる「町屋」なので主に一般住宅の新築、リフォームを問わず、屋根、壁、雨どい、その他板金工事全般を行っています。

### 普段の過ごし方

体を動かすことが好きなので友人とゴルフに行ったり、時間を気にせず飲みに行ったりすることが多いです。

### 今後の目標

将来的には会社を継ぎ、存続させていくことはもちろん、建築板金という業界をもっと世に広めることができればいいと思います。現状、板金屋さんは一般の方の理解度や認知度が低いと思います。ですが板金業を盛り上げるためには、この業界を広め、新たな人材を獲得していくことが必要だと思うので、そこに微力ながら貢献できればいいと思います。

畳製作

福岡  
地区

普通課程

## 福岡畳高等職業訓練校

〒816-0851 春日市昇町1丁目45

tel.092-501-5043

URL <https://fukuoka-tatami.schoolbus.jp>

E-Mail [tatami@rhythm.ocn.ne.jp](mailto:tatami@rhythm.ocn.ne.jp)

昭和47年5月20日、福岡市周辺の畳業者有志が後継者育成と技能振興を目的とする訓練会を創立しました。

その後訓練校が昭和47年9月1日に設立され、指導員の下で訓練生が毎週1回集合訓練を行っています。

福岡県の認定訓練校として、昭和47年12月18日に認定されました。



### ■本校の特色

- ・給与をもらいながら3年間という短期間で専門知識と技能が学べます。
- ・技能照査に合格すれば技能士補の資格をもらえます。
- ・3年過程の職業訓練修了者は終了後直ちに技能検定2級の試験が受けられます。その際、技能照査合格者は学科試験が免除されます。
- ・当訓練校修了者は技能検定2級合格後、2年で技能検定1級の試験が受けられます。指導員免許所持者は学科試験が免除されます。
- ・当訓練修了者は終了後6年で48時間講習の後、指導員免許が得られます。

### ■主な会員企業

#### (有)江副商店

〒814-0022 福岡市早良区原8丁目6-15  
tel.092-871-5253

#### (資)内田製畳所

〒812-0023 福岡市博多区奈良屋町10-3  
tel.092-281-2571

#### (有)南野畳工芸社

〒814-0142 福岡市城南区片江3-14-18  
tel.092-874-2520

#### (有)柿原産業

〒812-0878 福岡市博多区竹丘町2丁目5-10  
tel.092-571-7053

#### 福岡県畳工業組合

〒812-0878 福岡市博多区竹丘町2丁目5-10 201号  
tel.092-588-5518

#### 五代製畳(有)

〒810-0055 福岡市中央区黒門5-21  
tel.092-751-2913

#### 都地畳店

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2丁目8-29  
tel.092-731-1207

#### (株)栄屋

〒814-0133 福岡市城南区七隈6丁目19-18  
tel.092-861-6734

#### (有)熊丸畳店

〒811-1347 福岡市南区野多目 4-2-8  
tel.092-565-6901

#### 小川畳店

〒812-0853 福岡市博多区東平尾 2-8-22  
tel.092-629-4710



## 畳製作

有限会社 稲富商店

林 優司  
はやし ゆうし  
さん

### プロフィール

1981年生まれ

福岡出身

一級建築施工管理技士

一級畳製作技能士

好きなスポーツ バスケットボール

あがり症で本番に弱いかも。



### 入社したきっかけ

前の職場で体調を崩し、退職後、父の元で働いていましたが、「仕事は好きな仕事をしてとことん腕を磨け」と言われて過ごす中、祖母が好きだった「畳」の仕事をたまたま見つけて自分の製作した畳を見せてあげようと思ったのがきっかけです。やってみたいと思えばよし。職人は自分次第で技術に終わりはありません！

## 粒粒辛苦、日進月歩、鴨の水掻き。

細かな努力を積み重ね、日々前進。苦労は楽しみに！

### 入学前の気持ち

技術向上に向けてのやる気と、入学に近づくほど自分には出来るのだろうかという不安な気持ちが混ざっていました。

### 入学後の気持ち

先生方は第一線で活躍されており、学科、実技共に的確な指導の為、今まで見ていなかった所が見えるようになり、自分の技術が高くなる実感が出て来た頃には最初の不安はなくなりました。そして先輩方を超えるという目標を通過点に設定し意識を高く持てるようになり入学して良かったという気持ちになりました。

### 私の仕事

お客様と直接打ち合わせを行い施工する畳工事(内装工事全般)。共同住宅新築工事に伴う畳工事の現場代理人としての工程管理や施工管理などすべてやりがいのある仕事です。

### 普段の過ごし方

みんなでゆっくり買い物をしたり食事をしたりして過ごしています。方向音痴なのでドライブ気分現場までの道順確認をしたりする事もあります。

### 今後の目標

資格を取って終わりにはなりたくない。試験の点数にも差があるので、同じ一級や二級にも一人一人の技術に違いがあると思っています。資格を取って初めて基礎が身に付くと思い、謙虚さを忘れずにコツコツ毎日、自分自身を超えて行きたい。そして、愛される技術を目指し、お客様に提供していくと共に、後輩に恥じる事のない職人になりたいと思っています。又、高齢化による将来の若い職人不足にも目を向け、やりがいのある仕事だと発信していきたい。





普通課程

## 筑後配管設備高等職業訓練校

〒839-0861 久留米市合川町1898-7  
tel.0942-35-5567

福岡県南部地区管工事組合連合会を設立母体として、会員事業所の配管技能者養成を目的として、昭和50年4月福岡県知事の認定を受けて設立し、以来49年間継続して訓練校を運営しています。

平成6年度から法改正に伴い、訓練期間を従来の1年間から2年間に変更し訓練内容の充実化を図り、業界の技能人材育成にその役割を果たし会員事業所の事業安定に寄与しています。



### ■本校の特色

入学期間中（修了年度）、訓練生全員に対し国家資格「2級技能士」及び「1級技能士」（受検資格者）並びに「給水装置工事主任技術者」を受験させ、全員合格を目標としたカリキュラムを設定し指導を行います。

本校の修了生には、

- ・訓練課程を修了し、技能照査（卒業試験）に合格した者は技能士補の称号が与えられます。
- ・技能照査合格者は、国家試験【2級技能士】受検時、学科試験が免除となります。
- ・技能照査合格者は、国家試験【1・2級技能士】受検資格である実務経験の年数が、1級の場合7年が4年に、2級の場合2年が0年に短縮されます。
- ・訓練課程修了後、実務経験1年で職業訓練指導員の受験資格が得られます。
- ・訓練期間中に、ガス溶接技能講習試験合格者は、修了証が交付されます。





## 配管

東洋設備  
有限会社

酒井

義信

さかい  
よしのぶ  
さん

### プロフィール

1987年福岡県久留米市で生まれる。  
久留米高専(機械工学科)卒業後、(株)マツダE&T(広島県)に新卒採用されるも、2年で身体を壊してUターン。  
地元でモノづくりではない仕事をしてきたが、再度、モノづくりに挑戦。  
(株)翼エンジニアリングサービス(北九州市)へ再就職。新潟県上越市へ出張を行い、プラント配管設計を行う。  
その後、Uターンして、東洋設備(有)と出会う。



### 入社したきっかけ

前職で出来なかった、配管施工管理が出来ると言われて即決した。

又、自らの設計スキルを、機械系、プラント配管だけでなく、設備配管、土木系まで、より幅広く出来る事に驚き、入社してから学び続ける事が出来ている。

## 「仕事は、”Face to Face”」

仕事は人が行う為、やはり顔を合わせて話をする事が、とても大切であると感じています。  
メールや電話だけでなく、相手方と直接会うという事を心掛けています。

### 入学前の気持ち

プラント配管設計や機械設計とは異なり、細かく寸法が入っていない設備図面は、読む事が困難でした。  
しかし、認定訓練校で、配管製図をしっかりと学び直した結果、設備設計の設計思想を習得し、設備図面を読み書き出来る様に成りました。

### 入学後の気持ち

専門的に配管技術を学べる為、独学で学んだ入門的な技術を、遥かに超える技術と自信を得る事が出来ました。  
2年生では、1年生で得た技術を、更に向上させていきたいと思えました。

### 私の仕事

CADスキルを活かして、JW-CADを習得し、行政機関への申請図や、お客様に提案する際の図面、職人さんや社内での打ち合わせ図面を製図しております。製図時には、配管設計技術を活かして、最適化して設計し直す事もあります。

### 普段の過ごし方

直近では、高専時代に学んだ学科を復習し、再度学び直しをしております。(昔のノートをあえて総て捨てて、新しくノートを作り直しております。)  
年内に、資格を3つ取得したいので、上記の学び直しと併せて、勉強しています。

### 今後の目標

学びたい事が多く有るのですが、『復習』になっている現状を、『予習』のカタチまで持っていきたいです。  
仕事としては、社内の図面作成業務を一括して任せたいです。  
個人としては、認定訓練校で頂いた教本を再度学び直し、配管に関する技術を自分のものにして、仕事に活かしていきたいです。

築炉

筑後  
地区

普通課程

## 山崎高等技術専門校

〒837-0911 大牟田市大字橘11

tel.0944-58-1311

設置者:株式会社ヤマサキ

URL <https://www.yamasaki-grp.co.jp/>

これまで培った技能を伝承し、未来の技能士をゼロから育成しています。

築炉に関する総合的な知識と高度な技能を持つ人材を育成するために、昭和45年4月に現在の山崎高等技術専門校を設立し、昭和46年4月には福岡県から職業訓練の認定を受けました。



一流の築炉技能士を目指す環境がここにはあります。



事前に築炉の知識は  
必要ない。

知識や技術と技能を基礎から学び、  
配属予定の営業所で応用実習を交えて  
しっかり学べる環境です。

社員として働きながら  
国家資格が取得できる。

1級・2級築炉技能士の資格取得率はほぼ100%。  
通常よりも1年早く築炉技能士の資格取得に挑戦  
することができます。ヤマサキの社員として給  
料も支給されます。



経験豊富な先生と  
仲間がいる。

いつでも質問できる先生と心身とも成長  
できる仲間がいます。集団生活の中で社  
会人として必要なビジネスマナーやコ  
ミュニケーション能力も養います。



築炉

株式会社  
ヤマサキ

木村 青空  
さん

### プロフィール

2005年福岡県生まれ  
2024年に入社と同時に  
山崎高等技術専門学校へ入校  
高校時代は、陸上部に所属していたの  
で体力には自信があります。



### 入社したきっかけ

高校で就職先を探していた時にヤマサキの事を知り、築炉に興味を持ちました。さらに、部活の先輩が勤めている会社ということもあり入社するきっかけとなりました。

## 日進月歩

物事が日々たえず、速いスピードで進歩するという意味であり、知識を増やして経験を積み、期待される以上のスピードで前進したい。

### 入学前の気持ち

今年は訓練生が1人だけということで、1人でやっていけるか不安でした。それに、私はあまり腕の力が強くないので、れんがを持てるかが1番不安でした。

### 入学後の気持ち

訓練が始まった最初の頃は、れんがを持つので精一杯でしたが、だんだんと慣れていき今は作業に集中できるようになり会社の人もいい人ばかりなので働きやすい職場です。

### 私の仕事

鉄を作るのに必要な溶鉱炉や非鉄金属の様々な炉の建設やメンテナンスを行っています。  
今はまだ現場でれんがが積めないのが、先輩が作業しやすいように、道具や材料を考えながら準備しています。

### 普段の過ごし方

サウナに入るのが好きなので、ドライブをかねてよく温泉に行っています。

### 今後の目標

まずは、1級・2級の築炉技能検定に合格することです。そして、さらに技能を磨き1つの仕事を任されるような職人になりたいです。

